

発行 2016 年 6 月 株式会社 日本 HP

HP ZBook Thunderbolt 3 Dock の取付準備

ここに記載されている情報の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品および サービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものでは ありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねま すのでご了承ください。

本書について

本書は、ZBook 15 / 17 / Studio G3 向けの HP 純正オプションである「HP ZBook Thunderbolt 3 Dock」について、 ご使用前の事前準備を解説するものです。

対象となる機種

- HP ZBook 150W Thunderbolt 3 Dock (P5Q58AA): ZBook 15 G3 / ZBook Studio G3 専用オプション
- HP ZBook 200W Thunderbolt 3 Dock (P5Q61AA): ZBook 17 G3 専用オプション

※供給電力が異なるため、上記組み合わせ以外での正常動作はお約束致しかねます。

お願い

Thunderbolt 3 Dock は先行販売済みモバイルワークステーションに対する後発販売オプション品である都合上、 ワークステーションの購入時期によっては複数のドライバー類をアップデートする必要がございます。

1. コンピューターの更新

本製品をワークステーションに取り付ける前に、BIOS とドライバーのアップデートが必要となります。

各種デバイスドライバーのダウンロードサイト

http://support.hp.com/jp-ja/drivers/



ドライバーのダウンロードサイトにアクセスし、「検 索で探す」の下部にある検索窓にワークステーショ ンの製品名を入力し、「次へ」をクリックします。 (例:ZBook Studio)



デスクトップ&ワークステーション(3)

HP ZBook Studio G3 Mobile Workstation (ベースモデル) 検索結果が表示されますので、対象のワークステー

HP ZBook Studio G3 Mobile Workstation (ENERGY STAR) ション名をクリックします。 HP ZBook Studio G3 Mobile Workstation

ドライバー言語および05の選択

6	ドライバーの言語	、	
i	日本語	~	
9			

オベレーティングシステム日本語 Microsoft Windows 7 Professional (64-bit) < 連用中のWindowsオペレーティングシステムが32ビットかまたは64ビットであるかは どのように判別しますか?

使用する言語、Windows OS の種類をプルダウンから 選びます。

ダウンロードすることで、HPソフトウェア使用許諾契約書の使用条件に同意します。

•	
★ ドライバー - オーディオ (1)	
※ドライバー・グラフィックス - AMD (1)	
※ドライバー・グラフィックス - Nvidia (2)	ドライバーがカテゴリー別に表示されます。
どライバー・コントローラ(1)	「+」をクリックすると、カテゴリー内のドライバー
ヹ ドライバー・ストレージ(4)	ー 一覧か表示され、詳細情報ページ(リリースノート 生)の閲覧や SoftDag のダウンロードが出来ます
ぼ ドライバー・チップセット (2)	
ヹ ドライバー・ネットワーク(1)	
BIOS (1)	
Manageability - ツール(1)	
唑 I Manageability - ドライバーパック(1)	
・ ファームウェア(1)	

BIOS アップデートについて

アップデート手順に付きまして	は巻末の「付録」にてご説明し	ます。
【ご注意】本製品とワークステー 以前のバージョンの場合、BIOS	- ションの接続は下記 BIOS バー アップデートが必須となります	ジョン以降で対応しており、それ
ZBook Studio G3	ZBook 15 G3	ZBook 17 G3
1.06	1.	04

次項に、各機種ごとに必要なドライバー要件と、インストール済みのドライバーバージョンの確認方 法を記載しております。アップデート作業時のチェックシートとしてご活用下さい。



ZBookStudio G3 ドッキングステーション接続前のアップデート作業

コンポーネント名	HP ドライバーダウ	softpag	必須バージョン	ワークステーショ
	ンロードサイトの ^{頂日}	番号		ン側の確認方法
BIOS ※アップデート手 順は、巻末の付録 をご参照下さい	BIOS	sp75409	1.06	ワークステーション起動 時に F10 キーを押下→シ ステム情報
インテル ダイナミ ック・プラットフ ォームおよびサー マル・フレームワ ークドライバー	ドライバー - チップ セット	sp74284	必要時のみ	BIOS 1.07 以降に Update 後、デバイスマネージャ ーにて「不明なデバイ ス」が発生している場合 のみ
Intel Thunderbolt フ ァームウェアアッ プデートユーティ リティ	ファームウェア	sp74935	16.1.7.0.6 以降	* 要 Dock 接続 画面下トレイアイコン内 「隠れているインジケー ター表示」→ Thunderbolt アイコンを右クリック→ 詳細にて、 ドライバーのバージョン を参照
Intel Thunderbolt セ キュア接続	ドライバー - コント ローラ	sp74783	15.3.39.250 以降	* 要 Dock 接続 画面下トレイアイコン内 「隠れているインジケー ター表示」→ Thunderbolt アイコンを右クリック→ 詳細にて、画面上のアプ リケーションのバージョ ン
インテル ビデオ・ ドライバーとコン トロールパネル	ドライバー - グラフ ィックス	sp75984	20.19.15.4444 Rev.A 以降	デスクトップ上で右クリ ック→グラフィックス・ プロパティ→オプション とサポート
NVIDIA ビデオドライ バーとコントロー ルパネル	ドライバー - グラフ ィックス	sp75603	354.86 Rev.W 以降	デスクトップ上で右クリ ック→NVIDIA コントロー ルパネル→左下「システ ム情報」
ASMedia eXtensible Host Controller (xHCI) ドライバー	ドライバー - チップ セット	sp74164	1.16.29.1 以降	*要 Dock 接続 デバイスマネージャー→ ユニバーサル シリアル コントローラー→ ASMedia を右クリック→ プロパティ→ドライバー タブータブ
Broadcom Ethernet Controller ドライバ ー	ドライバー - ネット ワーク	sp74153	17.2.0.0 以降	* 要 Dock 接続 デバイスマネージャー→ ネットワークアダプタ→ Broadcom NetXtreme 右ク リック→プロパティ→ド ライバータブ
Conexant USB オーデ ィオドライバー	ドライバー - オーデ ィオ	sp74876	1.31.36.14 以降	* 要 Dock 接続 デバイスマネージャー→ サウンド、ビデオ、およ びコントローラー→HP Dock Audio 右クリック→ プロパティ→ドライバー タブ



ZBook15 G3 および ZBook17 G3 ドッキングステーション接続前のアップデート作業

コンポーネント名	HP ドライバーダウ ンロードサイトの 項目	softpaq 番号	必須バージョン	ワークステーショ ン側の確認方法
BIOS ※アップデート手 順は、巻末の付録 をご参照下さい	BIOS	sp75411	1.04	ワークステーション起動 時に F10 キーを押下→シ ステム情報
Intel Thunderbolt フ ァームウェアアッ プデートユーティ リティ	ファームウェア	sp74935	16.1.7.0.6 以降	* 要 Dock 接続 画面下トレイアイコン内 「隠れているインジケー ター表示」→Thunderbolt アイコンを右クリック→ 詳細にて、 ドライバーのバージョン を参照
インテル ビデオ・ ドライバーとコン トロールパネル	ドライバー - グラフ ィックス	sp75984	20.19.15.4444 Rev.A 以降	デスクトップ上で右クリ ック→グラフィックス・ プロパティ→オプション とサポート
NVIDIA ビデオドライ バーとコントロー ルパネル	ドライバー - グラフ ィックス	sp75603	354.86 Rev.W 以降	デスクトップ上で右クリ ック→NVIDIA コントロー ルパネル→左下「システ ム情報」



ZBook Studio G3 におきまして外部モニター側がプライマリとして認識されている場合、以下の操作にて ワークステーション側のモニターをプライマリとして設定変更頂く必要があります。

A. NVIDIA コントロールパネルを開き、左ペイン内「複数のディスプレイの設定」をクリックします。



本例では 2 番(外付けディスプレイ)画像の右上に★マークが付いており、プライマリ・ディスプ レイとして認識されています。

B. 1番モニターをクリックします。選択されると黄色い枠で囲まれます。



C. 1 番ディスプレイの画像上で右クリックするとメニューが表示されますので、「プライマリにする」 を選択します。

以上で設定は完了となります。



Hybrid Graphics を有効にすると、NVIDIA Graphics と Intel HD Graphics とを併用することが可能です。 無効にした場合は NVIDIA Graphics のみが使用可能となります。

■ 無効化手順

BIOS の言語設定は英語での説明とさせて頂きますので、内容を日本語に読み替えて頂くか、一時的に言語設定を 変更頂ければ幸いです。

- 1. ワークステーションの起動時に「F10」キーを押下して、BIOS セットアップ画面を起動します。
- 2. 「Advanced」 > 「Built-In Device Options」にカーソルを合わせて Enter キーを押下します。



3. 「Graphics」項目を「Discrete Graphics」に変更します。

Main Security	Advanced	UEFI Drivers	HP Computer Setup
Built-In Device Options			Â
Embedded LAN Controller			
Wake On LAN	Boot to Network		
Video memory size	32 MB		
Graphics	Hybrid Graphics		
Audio Device C Integrated Microphone Internal Speakers	Dis <u>crete Graphic</u> s Auto	-	1.000
Headphone Output			1000
Lock Wireless Button			
Wireless Network Device (WLAN)			
Bluetooth			
LAN / WLAN Auto Switching			~
		Save	Help Exit

4. キーボードの「F10」を押下して設定終了画面を開き、変更内容を保存するため「Yes」を選択して Enter キーを押下して下さい。





- 5. ワークステーションは自動的に再起動します。
- 6. 再起動後の OS は解像度が下がった状態となり、NVIDIA Quadro のドライバーを自動的にインストールします。 完了後に OS が再起動を求めてきますので、画面の指示に従ってワークステーションを再起動します。

以上の手順でIntel グラフィックス機能が無効となり、画面出力には NVIDIA Quadro の機能のみ使用されるようになります。

< WinSAT 再実行のお願い>

プライマリのグラフィックスが変更される都合上、WinSAT (Windows エクスペリエンスインデックス)の再実行 を行って下さい。

*バッテリー電源起動時は実行できません。必ず AC アダプターを接続してから作業を行って下さい。

- 1. コントロールパネル > システムとセキュリティ > エクスペリエンスインデックスの順に辿ります。
- 2. 「今すぐ最新の情報に更新」をクリックします。

お使いのコンピューターの	Dパフォーマンスの評価と改善			
Windows エクスペリエン 評価した値です。	マ インデックスは、主要なシステム コンポーネントを 1.0 から 7.9 0	ロスコアで		
新しいハードウェ お使いのコンピュ クスを最新の情報	こアが検出されました エーターの Windows エクスペリエンス インデッ 別に更新する必要があります。		<u>ि</u> () () () () () () () () () () () () ()	ぐ最新の情報に更新
コンポーネント	評価についての詳細		サブスコア	基本スコア
プロセッサ:	1 秒あたりの計算		7.7	
メモリ (RAM):	1 秒あたりのメモリ操作		7.7	
グラフィックス:	Windows Aero のデスクトップ パフ オーマンス		7.1	71
ゲーム用グラフィックス:	3D ビジネスおよびゲーム グラフィッ クス パフォーマンス		7.1	10-
プライマリ ハード ディス ク:	ティスクのデータ転送速度		7.9	
? これらの数字の	の意味は何ですか?		パフォーマンスとシ 報を表示および印刷	ステムに関する詳細情 します
マンピュータ- するためのヒン	ーのパフォーマンスを向上 ントです。			
スコアとソフ ンで表示します	トウェアの詳細をオンライ す			

3. 完了後、グラフィックス性能関連の評価数値が変更されていることを確認します。

以上で WinSAT 更新作業は完了です。

2



予めご用意いただくもの

アップデート対象バージョンの BIOS Softpag (<u>HP ドライバーサイト</u>よりダウンロードしたもの)
 USB メモリ

注意事項

- USB メモリはデータのない、空の状態にしたものをご用意ください。
- USB メモリは、データ暗号化機能を搭載していないものや NTFS でフォーマットされていないものをお使いくだ さい。
- データ暗号化機能が搭載されているもの、NTFS でフォーマットされているものは使用できません。
- BIOS アップデート作業を行う前に、予めワークステーションに接続中の全ての周辺機器を取り外して下さい。
- BIOS アップデート中は、決してワークステーションの電源を落とさないで下さい。

アップデート手順

Z ワークステーション用 BIOS Softpaq は OS から直接アップデートを行うことが可能となっておりますが、本 書では BIOS メニューからのアップデートをお勧めします。BIOS 上でのアップデートは、Windows 上での作 業に比べて失敗するリスクが低く、安全に作業を進めたい方にはお勧めの手順です。

BIOS 画面の言語設定は英語とさせて頂きますので、日本語環境をお使いの方は適宜読み替えて頂くか、一時的に言語設定を英語に変更頂ければ幸いです。

1. (事前準備)現在の BIOS バージョンを確認する

ワークステーションの電源投入直後、POST 画面表示中に「F10」キーを押下して、BIOS セットアップ画面を 開きます。MAIN タブ内「System Information」をクリックすると、現在のシステム BIOS バージョンが確認でき ます。





- A. アップデート用メディアとして使用する外付け USB メモリを作業用 PC に挿し込み、認識後に パスを確認(ドライブ:E等)します。
- B. USB メモリにファイルが残っている場合、必要に応じてバックアップします。
- C. 挿し込んだ USB メモリを「FAT 形式」でフォーマットします。
- D. ダウンロードサイトから入手した BIOS Softpaq を W クリックして、ウィザードに従いファイル を解凍します(既定では「C: ¥ SWSetup ¥ SP*****」に解凍されます)。

☞ブラウザーが起動して英語のページが表示されますが、本書ではブラウザーの機能を使用 せずに解説を進めますので、一旦 WEB ページを閉じて下さい。

- E. 解凍されたフォルダー「C: ¥ SWSetup ¥ SP*****」を開きます。
- F. フォルダ「HPBIOSUPDREC」を開き、作業を行っているコンピューターの OS が 64 ビットであれば「HPBIOSUPDREC<mark>64.</mark>exe」をWクリックします。32 ビット OS であれば「「HPBIOSUPDREC.exe」をWクリックします。

ユーザーアカウント制御が起動する場合は「はい」を選択して先に進みます。

					x
🕒 🕞 🗸 « Window	vs (C:) + SWSETUP + SP74200 +	- +9	SP74200の検索		P
整理 ▼ 😭 開く	ライブラリに追加 ▼ 共有 ▼ 書き込む	新しいフォルダー		#≡ • 🗂	0
🚖 お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ	
🐌 ダウンロード	HPBIOSUPDREC	2015/12/22 10:39	ファイル フォル		
= デスクトップ	JE HPQPASSWD	2015/12/22 10:39	ファイル フォル		
🧐 最近表示した場所	🍌 OpticalF10Update	2015/12/22 10:39	ファイル フォル		
addition one with	🛃 BIOS Flash	2015/12/10 14:44	HTML ドキュメ	42 KB	
	History	2015/12/10 14:51	HTML ドキュメ	60 KB	
🗃 ライノラリ	The HP_Logo	2015/07/30 9:56	GIFイメージ	1 KB	
▶ ドキュメント	🚳 launch	2015/12/17 11:28	Windows バッチ	1 KB	
▶ ピクチャ	SP74200.cva	2015/12/15 11:13	CVA ファイル	3 KB	
🔡 ビデオ	B WS_Flash_Instructions	2015/12/10 11:25	Foxit PhantomP	74 KB	
⇒ ミュージック	WS_Flash_Instructions	2015/12/10 11:23	リッチ テキスト	64 KB	

G. 「HP BIOS Update and Recovery」が起動しますので、中央の「リカバリ USB フラッシュドライブの作成」を選択して「次へ」をクリックします。

17.25 (24)	N 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
()	HP BIOS Update and	d Recovery	
このアップデートは	、BIOSファミリN82のバージョン01.05用で	す。	
以下から選択して	ください		
◎ アップデ ート このBIOSアッ	ブデートは、このデバイスに対応していません	v.	
 リカバリUSE 他のHPデバイ 	ワラッシュ ドライブの 作成 江を復元するためのHP BIOS Recover	y USBフラッシュ ドライブを作成します。]
◎ コピー 任意の場所に	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	·	/
			(^(N)> キャンセノ

H. USB フラッシュドライブの選択画面になります。挿し込み時にご確認頂いたパスのドライブを 選択して「次へ」をクリックすることで、BIOS アップデート用フラッシュドライブ作成を開始し



517	ポリューム名	空き領域	ファイルシステム メモ	
	USB	7373 MB	FAT32	
-			.111	
				リフレッシュ

I. 作業完了すると、結果が表示されます。「完了」をクリックして画面を閉じます。

0	HP BIOS Update and Recovery
	✓ リカパリ フラッシュ ドライブが正常に作成されました。
	フラッシュドライブを使用してデバイスを復元するには、以下の操作を行います。
	1. 復元するデバイスの電源を切ります。
	2. フラッシュ ドライブをUSBポートに挿入します。
	3. デバイスの電源を入れます。
	4.デバイスは最大で3回再起動する場合があります。キーボードのインジケーター ランプが点滅 したり、画面が短い時間何も表示されない状態になったりします。
	〈 真み(B) 】 完了

J. アップデート用 USB メモリの中身を確認します。 「Hewlett-Packard」フォルダが作成されており、次の階層に「BIOS」と「BiosUpdate」2 つのフォルダが作成 されています。

					X
🔁 🕗 🗸 📕 🖛 🗆 ン೮:	ューター → USB (F:) → Hewlett-Packard →		Hewlett-Packardのर	食素	P
整理 ▼ 共有 ▼	書き込む 新しいフォルダー		1		0
🖌 🊖 お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ	
🔓 ダウンロード	🕌 BIOS	2015/12/22 10:41	ファイル フォル		
📃 デスクトップ	🕌 BiosUpdate	2015/12/22 10:41	ファイル フォル		

K. 「BIOS」 > 「Current」の順でフォルダを開き、中のファイル「N82_0*.**.BIN」を切り取ります。

🔾 🖉 🚽 🖉 USB	(F:) + Hewle	ett-Packard + BIOS + Current	v 4 ₂	Currentの検索	
整理 ▼ 📄 開く	書き込む	新しいフォルダー			#= • = (
숡 お気に入り	名前	*	更新日時	種類	サイズ
📕 ダウンロード	N51	_0107.bin	2015/11/12 10:48	BIN ファイル	9,216 KB

L. 1 階層戻り、切り取ったファイルを「New」フォルダ内に貼り付けます。 ■ BIOS アップデート時、ワークステーションは「New」フォルダの中身を参照するため、「Current」 フォルダから「New」フォルダへ BIN ファイルを移動しておく必要があります。



以上で BIOS アップデート用 USB メモリの作成は完了です。

3. (事前準備) 現在の BIOS カスタマイズ設定内容をバックアップする

BIOS 設定内容を工場出荷状態からカスタマイズしている場合、BIOS 固有の機能を使用してバックアップを取ることが可能です。

※工場出荷時の設定から変更を行っていない場合、特段のバックアップは不要です

- a) 23 ページ「2 (事前準備)」で作成した、BIOS アップデート用 USB メモリをワークステーションの USB ポートに差し込みます。
- b) ワークステーションの電源投入直後、F10 キーを押下して BIOS セットアップ画面を開きます。 キーボードまたはマウスを操作して、Main タブ > Replicated Setup を選択します。

Main	Security	Advanced	UEFI Drivers	HP Computer Setup
 ♦ System In ♦ System D 	formation			
 ➡ Update Sy ➡ System IE 	Instem BIOS			
◆ Replicated ◆ Language	Options @			
 Save Cus Apply Cus 	tom Defaults tom Defaults and Exit			
 Apply Fac Ignore Ch Save Cha 	tory Defaults and Exit anges and Exit nges and Exit			
				Help
Copyright © 201	3-2015 Hewlett-Packard De	velopment Company, L.P.		

c) 「Backup current settings to USB device」を選択します。

	Security	Advanced	UEEI Drivers	
wichti	locounty	n tu vulloou	TOELT DIRVERS	HP Computer Setur
				HP Computer Se
				in comparer sete
Replicated Se	tup			

バックアップ用に作成されたファイルはテキスト形式となり、「HpSetup.txt」の名前で USB メモリに保存 されます。

以上で BIOS カスタマイズ設定内容のバックアップは完了です。Esc キーを押して、最初の画面に戻ります。

BIOS アップデート前に、接続中の周辺機器を取り外して下さい。

-



【注意】

BIOS アップデート中は、決してワークステーションの電源を落とさないで下さい。

- 1. ワークステーションに接続している周辺機器をすべて取り外したことを確認します。
- 手順2で作成した BIOS アップデート用 USB メモリを USB ポートに挿し込み、ワークステーションの電源 投入直後、F10 キーを押下して BIOS セットアップ画面を開きます。
- 3. キーボードまたはマウスを操作して、Main タブ > Update System BIOS を選択します。

Main	Security	Advanced	UEFI Drivers	
 ◆ System Inf ◆ System Di ◆ Update Sy ◆ System ID 	formation agnostics stem BIOS			HP Computer Setup
 Replicated Save Cust Apply Cust Apply Fact Ignore Cha Save Char 	Setup om Defaults tom Defaults and Exit tory Defaults and Exit anges and Exit nges and Exit	ĥ		

4. 上段に現在の BIOS 情報が表示され、下段にアップデート方法が表示されます。 「Update BIOS Using Local Media」にカーソルを併せて、Enter キーを押下します。

Main	Security	Advanced	UEFI Drivers	
				ne computer Setup
Update Syste	m BIOS			^
Current Syste	em BIOS Version:	N82 Ver. 01.05		
Current BIOS	Release Date:	02/25/2016		
Installation D	ate of Current BIOS:	03/07/2016		
Most Recent	Update Check:	Never Checked		
← <u>Check HP</u> □Lock BIOS	Com for BIOS Updates	0		
Allow BIO	S Updates Using a Net	work 🕑		
+ BIOS Upd	late Preferences			
+ Network (Configuration Settings	0		
→ Update B	IOS Using Local Media	;	Save	Help Exit

5. アップデート候補の BIOS バージョンが表示されますので、アップデート対象のバージョンであ る事を確認の上で Enter キーを押下します。





6. BIOS ROM への BIN ファイル転送が始まりますので、電源を切らずにお待ち下さい。 この間、USB メモリは決して取り外さないでください。

System Bios Undate	(hp
Updating BIOS 1.05	
DO NOT SHUT DOWN OR REMOVE EXTERNAL POWER FROM YOUR COMPUTER	DURING THIS PROCESS
28% (2672KB of 9216KB)	

7. BIN ファイル転送完了後カウントダウンが始まり、終了後にシステムが再起動します。 (「Reboot」をクリックするか Enter キーを押下することで、すぐに再起動を開始します) BIOS ROM のフラッシュ作業中は画面表示が消えたままとなり、自動的に数回再起動を行いま す。この間、電源を切らずにお待ち下さい。

再起動前に、アップデート作業に使用した USB メモリを取り外します。

【注意】

再起動時に電源ランプ2回赤点滅後に、短いBeep 音が2回発生する動作を繰り返します。自動的に電源が落ちない場合は一旦電源ボタンを長押しして Power オフ後、改めて本体の電源を入れます。

引き続き「DXE(Driver Execution Environments)アップデート」が開始され、完了後は自動的に再起動します。





引き続きバックアップしたカスタマイズ内容のリストアを行う場合、USBメモリを挿し込んだまま POST 画面上で F10 キーを押し、再び BIOS セットアップ画面を開きます。

2. バックアップ済みの BIOS カスタマイズ内容を復旧する

- A. 25ページで作成した BIOS アップデート用 USB メモリを、ワークステーションの USB ポートに差し込みます。
- B. ワークステーションの電源投入直後、F10 キーを押下して BIOS セットアップ画面を開きます。 キーボードまたはマウスを操作して、Main タブ > Replicated Setup を選択します。

Main Security Advance	ed UEFI Drivers
	HP Computer Setup
a Carlon Information	
System Information System Disgonation	
Update System BIOS	
System IDs	
Replicated Setup	
→ Language Options	
Save Custom Defaults	
 Apply Custom Defaults and Exit 	
 Apply Factory Defaults and Exit 	
 Ignore Changes and Exit 	
 Save Changes and Exit 	
	Help

C. 「Restore current settings from USB device」を選択します。

Replicated Setup Backup current settings to USB device	Main	Security	Advanced	UEFI Drivers	
Replicated Setup					HP Computer Setup
Replicated Setup Backup current settings to USB device	_				
Backup current settings to USB device	Replicated Se	tup			
	Backup cur	rrent settings to USB d	evice		

D. BIOS アップデート用 USB メモリに所定の形式で text ファイルがある場合、自動的に読み込まれ、カスタマイズ内容の復元が完了します。



3. 【重要】 ドライバーのインストール (ZBook Studio G3 のみ)

ZBook Studio G3 の BIOS アップデート時のみ、ドライバーインストールが必要となる場合があります。 以下のバージョン以降では機能拡張が行われており、アップデート後にデバイスマネージャー上で「不明なデバ イス」が2つ表示されます。

```
対象バージョン: ZBook Studio G3 にて、1.06 以前から 1.07 以降へアップデートを行う場合
```



これら不明デバイス用のドライバーとして、HP ダウンロードサイトの「インテル ダイナミック・プラットフォ ームおよびサーマル・フレームワーク ドライバー」(<u>sp74284.exe</u>)をインストールします。

以上で BIOS アップデート作業は完了です。